

# あさな!

令和3年3月5日(金) No.40

文責：矢田部 瑞穂

## 6年生ありがとう集会

3月3日(水)5年生を中心に、在校生が心を込めて企画した「6年生ありがとう集会」が盛大に行われました。私は、この集会のネーミングに感動しました。「送る会」ではなく、「ありがとう集会」。紙面では伝えきれないたくさんの感動が詰まった集会でした。6年生がどれだけ全校のみんなに慕われていたのか、そして、5年生がこの会を通してどんなに成長したのかが目に見える素敵なお集まりでした。6年生が退場する時、数人の子どもが、別れを感じてきたのか・・・涙を流したのが印象的でした。大好きな6年生、今までありがとう！そして、5年生、心温まる会をありがとう！



「校内ウォークラリー」で金谷さん(2年)をおんぶして力走する 大高さん(6年)



おんぶする今野さん(6年)とおんぶされる野沢さん(1年)2人とも楽しそう!



教科書問題に悩む平川チーム! 左から平川母・平川(6年)・芹田(2年)・佐藤(3年)・泉谷(3年) 主催者側: 原田(5年)



「6年生クイズ」! 「中学校で頑張りたい教科は何でしょう?」出題者5年: 左から塚・日諸・菊地・原田・多賀谷! 答えは「数学」でした。



6年生のキレッキレのダンスに感動! 左から今野・武田・小川



6年生のダンスに思わず在校生も一緒にレッツダンス! 中央部: 保坂・戸松・今野(3年) 後ろの母チームもノリノリ!



会終了後、担任の永塚先生と児玉先生手作りのジャニーズ団扇を持って、幸せいっぱい6年生! 浅内小学校をよろしく!



大役を終え、また一回り大きくなった5年生! 浅内小学校は、任せてください!

6年生ありがとう集会

## 厳かに「同窓会入会式」

代表で記念品を受け取る池田（左）武田（右）



3月1日（月）、同窓会長：今野清孝様・副会長：大塚義道様・副会長：佐藤善勝様・会計監査：小川繁様の4名をお迎えして、同窓会入会式が行われました。今野同窓会長は「世に生を得るは事を為すにあり」坂本龍馬の言葉を色紙にしたため、6年生に語りかけてくださいました。この言葉には、「あなたがこの世に生を受けたのには、必ずその意味があります」という意味があります。会長が小学校時代に心に残った友達のおい出を話してくださっている間、背筋を伸ばし、瞳を輝かせて聞く6年生が、とても大人に見えました。役員の皆様から記念品（ボールペン）が一人一人に手渡され、同窓会の一員となった喜びをかみしめました。145年の歴史ある浅内小学校の同窓生。先輩方のように、社会で活躍する大きな人になるために、地域のために尽力できる温かい人になるために、それぞれの道で、これからもたくさん学んでいってほしいと願います。～あなたがこの世に生を受けたのには、必ず意味があります～自分らしく羽ばたいてください。

## 今年度最後の・・・

2月26日（金）今年度最後の「学年末PTA」。3月3日（水）今年度最後の「誰でも参観日」。一年は同じようなことの繰り返しで過ぎていくけれども、子どもたちにとって「今年度最後の」締めくくりを大事にしたいという思いが、各学級担任の授業から感じました。「コロナ対策」により、当たり前の毎日がどれだけ大事な時間であるのかを考えさせられます。3月3日の「誰でも参観日」終了後、感想を残してくださった方がいらっしゃいました。感動しました。◆大坂谷佐代子さん（4年川端祖母）◆「6年生ありがとう集会」の参観は初めてですが、以前より校報やクラス通信を通して”楽しくて思い出深い会”であることを知っておりましたが、子どもたちが笑顔で心から楽しんでいることがうかがえました。これこそ、少人数のよさを生かした活動と感じました。子どもたちの様子を見ていて心がほっこりし、こちらも温かい気持ちになりました。それぞれが浅内小学校での生活や学びをもって「自信」「自己有用感」をもっているからか・・・と思いました。きっと立派な中学生になることと思います。※浅内小よ 幸多かれ！◆成田元子さん（地域の80歳の方）◆子どもたちも立派、学校はきれいだし、先生、ありがとうございます。とても楽しい時間を過ごしました。皆さん、ありがとう。

「5年生ベスト3」を発表する平川さん



## 瞳かがやく浅小っ子コーナー



4年：保坂

ある日、購買の前を通りかかると、大夢さんが自学ノートを買っていた。購買委員の仕事が混んでしまったため、保坂さんには少しの待ち時間が与えられた。貴重な休み時間だ。しかし、保坂さんは黙って、購買委員の友達が頑張っている様子を見ていた。やっと解決し、めでたくノートとおつりが手渡されると、保坂さんは、待たされていたにも関わらず黙って深々と礼をして立ち去った。またある日、田中先生が週に1回の雑巾洗濯を終えて干し始めていると、「僕、暇だから」と言って手伝ってくれたそうだ。保坂さんを褒めると「僕なんか・・・」と、いつも照れ隠しする。困っている人を見てどう行動するか、多くを語らなくても、保坂さんのとった行動は、とても価値あることだ。世の中にスーパースターなんかいない。みんな少しずつ少しずつ自分を好きになって、自信をつけていく。きっと素敵な5年生になる！